（予定）

令和８年度長野県公立高等学校入学者選抜における学校別実施内容一覧

１　全日制課程

（表の見方）
1　「募集」欄は令和７年度(2025年度)入学者選抜の募集学級数です。令和８年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
2　前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
3　第２志望欄の〇印がついている学科間においては第２志望（学校により第３志望まで）を認めます。（別紙「第２志望及び第３志望の取扱い一覧」参照）
4　傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
5　再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
6　｝は、くくり募集をする学科です。
7　空欄になっている箇所については実施しません。
8　前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。
9　小論文Ａは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Ｂは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設問に答える形式です。
10　再募集の志願理由書から実技検査欄については、後期選抜において実施する内容と同じかそれに準ずる場合は〇印がついています。

前期選抜・後期選抜・再募集
【第３通学区（南信地区）】

番号	高校名	学科		募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）							再募集					
					募集枠%	募集の観点	志願理由書	面　接	作　文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望	志願理由書	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
56	上伊那農業	農業	つくるマネジメント 流通マネジメント くらしマネジメント	}4※	60	本校を第一志望とし、高校での学びを深めるために必要な基礎的な学力や生活習慣が身についている生徒。 入学後も中学での学習を継続・発展させ、本校の教育システムを理解し、新たな学びや部活動、特別活動、地域活動などに自ら進んで取り組み学ぼうとする、目的意識をもって行動できる生徒。	本校指定の様式に本人が自筆で記入して提出する。 ①志望動機 ②入学後の抱負 ③高校卒業後の希望進路について具体的に記入する。	志願理由書に記入された内容をもとに質問する。 1　面接の形態 （個人面接） 2　面接時間 （15分間）				紙上							農業実習を含む農業科目に対する学習意欲、学校生活への姿勢、将来の希望等について質問する。				

※ 上伊那農業高等学校については、令和８年度から生物生産科、生命探究科、アグリデザイン科、コミュニティデザイン科をつくるマネジメント科、流通マネジメント科、くらしマネジメント科に変更する。募集学級数は令和７年度のものであり、令和８年度のものは今後決定する予定。

（予定）

令和８年度長野県公立高等学校前期選抜における評価方法一覧

１　全日制課程

（表の見方）
1　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
2　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したものではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
3　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
4　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
5　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

【第３通学区（南信地区）】

番号	高校名	学科		観点別	評価方法	調査書	面　接	学力検査	作　文（小論文）	実技検査	備　考
56	上伊那農業	農業	つくるマネジメント 流通マネジメント くらしマネジメント		比重	50	30	20	－	－	
					項目等	高校での学びを深めるために必要な基礎的な学力が身についていること 特別活動・部活動等への取り組みや実績	志望動機 中学での生活や学習状況 農業や産業に対する興味・関心 高校入学後の学習、部活動、特別活動、地域活動などへの意欲・態度・適性・リーダーシップ等				